



はぐくみ

～すすんであいさつ・目を見てあいさつ・笑顔であいさつ～

立花北小 校長室だより

令和5年11月16日発行
No.6 「心ふるえる音楽会」
発行者：校長 佐野 正信

～みんなで創った音楽会 心震える感動体験～

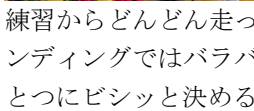


4年ぶりに制限なしの音楽会となりました。子どもたちはもちろん、教職員にも4年前を知っている者が少なかったこともあり、手探りで音楽会を創っていくこととなりました。本番当日は、入場時の誘導や鑑賞時の譲り合い等にご協力いただき感謝申し上げます。

【1年生】初めての音楽会にのぞんだ1年生は、当初、舞台に並ぶこともままならず、悪戦苦闘でした。そんな1年生を変えたのは2年生の存在でした。数日前に練習を見せてもらい、舞台の上ではおしゃべりをしてはいけないことも、指揮の先生をしっかりと見て歌うことも、2年生の姿から学びました。そのおかげで本番では、元気いっぱいの歌と合奏で成長した姿を見せることができました。台詞も立派に言えました。



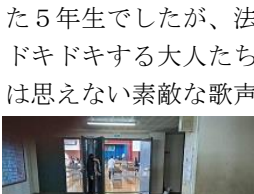
【2年生】校長室の天井がドンドンと響くので、階段をかけ上がると、体育館で2年生がジャンプしながら踊っていました。このような演出のアイデアも練習しながら付け加わっていったそうです。本番での2年生は、手にしたポンポン以上にみんなの笑顔が最高に輝き、初めての音楽会とは思えない素敵な舞台となりました。階段下では、4年生から大きな拍手で迎えられたそうです。



【3年生】今回挑戦した「コナンのテーマ」はリズムが大変難しい曲でした。練習からどんどん走ってしまう（テンポが早くなっていく）のをおさえるのが大変でした。特にエンディングではバラバラ事件が何度も起こりましたが、粘り強く練習を繰り返し、本番では心をひとつにビシッと決めることができたときは感動しました。歌声も素敵でした。



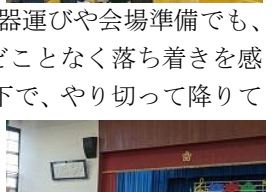
【4年生】入学式の直後から学校がなかなか始まらず、鍵盤ハーモニカも吹くことができなかった4年生。今回「みんなでつなぐ心のメロディー」をテーマに、聴く人に感動を届けたいという思いでのぞんだ児童鑑賞日には5、6年生を本気にさせる圧巻の舞台を見せました。フライングしがちなルパンの出だしもしっかりがまんでき、歌にも心がこもっていました。



【5年生】運動会で見せた「ソーラン節」をビシッと決めるべく練習を重ねた5年生でしたが、法被がうまく着られない、踊りが合わない等、本番に間に合うのだろうか…とドキドキする大人たちの心配をよそに、持ち前の明るさとパワーで見事やり切った5年生。54名とは思えない素敵な歌声とエネルギッシュな演奏で5年生の底力を見せつけました。ブラボー！



【6年生】4月から最上級生としてずっと下級生を支え、エネルギーを送り続けてくれた6年生は、みんなが憧れる立北のヒーローです。音楽会前の楽器運びや会場準備でも、緑の下の方持ちとして学校を支えてきました。本番当日は、緊張感の中にもどことなく落ち着きを感じさせる穏やかな表情で入場してきた6年生。聞くと、待機していた2階廊下で、やり切って降りてきた4年生を拍手で迎え、今度は4年生から大きな拍手で送られて上がって来たとのこと。学年の枠を超えて励まし合い、気持ちを高め合う子どもたちの姿に、立花北小学校の素晴らしさをあらためて感じました。こうして、スイッチが入った6年生は、舞台上での立ち振る舞いも素晴らしく、気持ちのこもった澄んだ歌声、圧倒的な演奏「カルメン」で、聴く人の心を震えさせました。音楽会を何度も経験した私も、感動で涙があふれたのは初めての経験でした。



保護者からのアンケートを一部ご紹介します。「入学して半年、びっくりするほど頼もしくなって驚きました。」1年 「一生懸命演奏したりダンスしたり歌ったり、とても胸が熱くなりました。たくさん練習したのも伝わってきました。」2年 「子どもたちが思いきり音楽を楽しめる日を迎えられたことに感謝です。素敵な姿を見せてくれたことに感謝です。」3年 「心をひとつにしてつながろう…のテーマのごとく、児童たちが一丸となって歌い、演奏する姿に感動しました。」4年 「とても柔らかい空気感と優しい音楽に癒されました。」「一生懸命練習した成果が伝わり感動しました。」5年 「親にとっても大きな達成感とこうして子どもたちの成長を肌で感じることができ、幸せな気持ちにさせていただきました。」6年

保護者や地域の皆様から応援していただき、教員たちが本気で子どもたちと向き合い、そして、子どもたちが心をひとつにして演じきりました。会場いっぱい大きな拍手をいただいた子どもたちの満足感と達成感は、何にも代えられない大きな宝物になったことでしょう。まさに立花北小に関わる皆さんで創り上げた素敵な音楽会だったと思います。この度は、本校の取組にご理解いただき、子どもたちへ沢山のエネルギーをお送りくださったことに心より感謝申し上げます。